

## 欧州と日本における BIMの最新動向と 木造建築への応用

参加無料  
定員200名  
(先着順)

建設業界合理化に向けて、世界中で期待と注目を集めているBIM(Building Information Modeling)について、国内外でBIMに関係する方々をお招きし各企業、団体の取組をご紹介します。海外からは木造建築CADの中でも積極的に取り組んでいるcadwork社(スイス)のGianluca Bresciani氏も招き最新欧州BIM情報をご紹介します。欧州を中心に木材加工機械等のネットワークを持つJWTA(日本輸入木工機械協会)の第一目の情報発信イベントとなります。

2023年10月3日(火) 15:00~17:20

### 登壇者の紹介

#### Gianluca Bresciani

Cadwork SA Cadwork SAテクニカルセールスエリア代表

2005年よりcadwork社にてcadworkソフトウェアに従事。CADと加工機のデータ連携を主な分野とし、自らも構造設計士として建築に携わる。昨年は、ヨーロッパとアジアの異なる地域にて木造プロジェクトのサポートを行った。

#### 渡邊須美樹

株式会社木構堂(キコトウ)代表取締役社長

岐阜県出身。昭和36年生まれ。工業高校を卒業後、ゼネコン、鉄骨会社を経て、集成材メーカーに就職。同社で幅広い経験を積む中で、木質構造建築物の構造設計のノウハウを修得し1993年に独立、2012年に「株式会社木構堂」を設立。木質構造設計及び木材利用についてのセミナー、講演依頼が全国からあり木質構造の普及をライフワークとしている。構造設計一級建築士、JSCA構造士。

#### 海老澤 渉

三菱地所設計 R&D推進部 木質建築ラボ チーフエンジニア  
三菱地所 関連事業推進部 木質建築推進室 統括 兼務  
鈴工CLT Research&Designラボ クリエイティブエンジニア

1982年生まれ、東京都出身。2007年三菱地所設計に入社、構造設計部に所属し新宿イーストサイドスクエアや明治大学中野キャンパス、JR博多シティ駅前広場の大屋根などのプロジェクトの構造設計を担当。2016年からは三菱地所CLTユニットを兼務し、アセット開発への木材活用のR&Dを担当。2023年4月より三菱地所設計R&D推進部内に木質建築ラボを設立し、木質設計だけでなく、三菱地所グループ全体の木造・木質化事業の技術サポートや社外との共同開発などオープンイノベーションも行う。

#### 坂口 大史

日本福祉大学建築バリアフリー専修准教授 鈴工CLT R&D ラボ所長

フィンランドアアルト大学大学院博士前期課程修了、名古屋工業大学大学院博士後期課程修了、博士(学術)、一級建築士。日本福祉大学建築バリアフリー専修助教を経て現在、日本福祉大学建築バリアフリー専修准教授、名古屋工業大学高度防災工学センター客員准教授。中大規模の木造建築設計計画を中心に、フィンランドの中高層木造建築、内装木質化による創造性や心理・生理的効果等について研究。また、サーキュラーエコノミーや木材のラスケード利用も含めた環境建築の取り組みにも従事。森と都市の連関による持続可能な社会を構築するため「グローバル」な教育・研究・設計活動に奮闘中。





# オンライン BIMシンポジウム プログラム

## 欧州と日本におけるBIMの最新動向と木造建築への応用

### 第一部：講演

15:00～15:05

1. 日本輸入木工機械協会 会長 長井 浩司 挨拶

15:05～15:45

2. 欧州の木造建築におけるBIM  
Cadwork SA Gianluca Bresciani

15:45～15:55

3. BIMを見越したcadwork活用  
株式会社 木構堂 渡邊 須美樹

15:55～16:05

4. 中大規模木質ハイブリッド構造におけるBIM設計  
株式会社 三菱地所設計 海老澤 渉

16:05～16:15

5. 教育現場におけるBIM活用と木造教育への展開  
日本福祉大学 坂口 大史

16:15～16:25

休憩

### 第二部：パネルディスカッション

16:25～17:15

BIMの将来と課題

司会：日本輸入木工機械協会 副会長 牛場 正人

17:15～17:18

長井 浩司 挨拶